



2023年5月15日

各 位

会社名 三菱製鋼株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 山口 淳
(コード番号 5632 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員経理部長 柳 沼 康 一
(TEL. 03-3536-3135)

業績予想値と実績値の差異に関するお知らせ

2023年2月3日に公表した業績予想と本日公表の実績値に差異が発生いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期 通期連結業績予想値との差異 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 175,000	百万円 6,500	百万円 4,500	百万円 2,700	円 銭 175.83
実績値(B)	170,537	5,547	3,743	2,190	142.62
増減額(B-A)	△ 4,462	△ 952	△ 756	△ 509	
増減率(%)	△ 2.5	△ 14.7	△ 16.8	△ 18.9	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	146,292	6,270	5,780	4,068	264.78

2. 業績予想との差異の理由

売上高は、想定に比べ、特殊鋼鋼材事業の主要顧客である建設機械向けの需要が減少したこと、及びばね事業で半導体不足等により自動車向け需要が減少したこと等により、前回予想を下回りました。

営業利益は、建設機械向け及び自動車向けの売上数量減に加え、為替相場が前回の想定に比べ円安に推移したことに伴い輸入原材料価格が上昇したことにより、前回予想を下回りました。

経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は、営業利益の減益に伴い、前回予想を下回りました。

なお次期(2024年3月期)につきましては、北米ばね子会社において生産混乱解消や原材料価格等の高騰に対する売価転嫁が進んだことで、損失計上が続いていたばね事業の損益が大幅に改善し黒字転換を見込んでいることから、営業利益80億円と前期比増益を見込んでおります。

2024年3月期通期連結業績の詳細につきましては、本日公表致しました「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」をご参照下さい。

(注) 文中の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報の前提に基づいた見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績等は今後の様々な不確定要素により変動する可能性があります。

以 上